

2025年11月18日

お取引先各位

拝啓 平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、11月14日、開示を延期しておりました2026年3月期の第1四半期決算短信及び、第2四半期決算短信を開示いたしました。第1四半期決算短信については858億円の減損損失等を計上することとなり、半期での営業利益は211億円（前年比994億円の減益）となりました¹。

また、第1四半期決算短信の要約四半期連結財務諸表及び半期報告書の要約中間連結財務諸表において、監査法人からは結論不表明のレビュー報告書を受領しております²。

当社及びグループ会社では、2025年9月3日付「第三者委員会設置のお知らせ」に記載のとおり、不適切な会計処理が行われていたことを疑わせる資料が複数発見されたことから、当社から独立した客観性のある調査を行うべく、日本弁護士連合会の定める「企業等不祥事における第三者委員会ガイドライン」に準拠した第三者委員会に調査を依頼しております。

お取引先の皆様には多大なご心配をおかけしていることを、深くお詫び申し上げます。

現在、第三者委員会による調査が継続中ではありますが、当社では、1日でも早く信頼を取り戻すべく、10月30日付でニデック再生委員会を設置し、私を委員長として、当社が高い倫理観で「正しい」を最優先に実践できる企業として再生するべく、ガバナンスや組織風土の改革といった取り組みに着手しております。

¹ 第三者委員会による調査及びその他の社内調査等は継続中であり、調査により虚偽表示が識別された場合には、要約中間連結財務諸表に重要かつ広範な影響を及ぼす可能性がありますが、その影響を反映させる場合における要約中間連結財務諸表項目及び金額並びに注記が明らかでないため要約中間連結財務諸表には反映していません。

² 「2026年3月期第1四半期決算短信のレビュー結論不表明のお知らせ」及び「2026年3月期半期報告書のレビュー結論不表明のお知らせ」をご参照ください
(https://nidec.g.kuroco-img.app/v=1763103238/files/topics/18938_ext_2_0.pdf)
(https://nidec.g.kuroco-img.app/v=1763103327/files/topics/18943_ext_2_0.pdf)

また、当社株式が東京証券取引所から特別注意銘柄に指定されたことを受け、その解除に向けた取組の第一歩として、「改善計画の策定方針」を発表いたしました。本方針に基づき、実効性のある再発防止策を含む改善計画を策定し、2026年1月下旬に改善計画書を提出する予定です。

なお、第三者委員会による調査が進行中であり、同委員会の調査報告を踏まえて再検討 見直しを行う予定です。

当社は、お取引先の皆様に多大なご心配をおかけしていることを、深く反省しております。

皆様からの信頼を一刻も早く回復することができますように、全社一丸となって誠実に対応してまいります。

引き続きのご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

ニデック株式会社
代表取締役社長執行役員
最高経営責任者
岸田 光哉